



班・個配版

発行日:2024年9月23日 発行:生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉

建設費用総額
5,282万円

ソーラーシェアリングによる

再生可能エネルギー発電所建設に向けた

組合員寄付募集



生活クラブ生協では省エネ・再エネの普及、生活クラブでんきの推進をすすめ、脱炭素社会の実現を目指しています。2023年度は生活クラブ東京・生活クラブ神奈川でソーラーシェアリング発電所建設に向けた組合員寄付を募集し、約1,100名の組合員と22団体（組織）の賛同により総額約250万円の寄付金が集まり、2024年3月に29kw（愛称SO・LA・MI♪1号機）と11kw（愛称SO・LA・MI♪2号機）の2つのソーラーシェアリングが竣工しました。

2024年度は、この取り組みをひろげ生活クラブ埼玉、生活クラブ千葉、生活クラブ連合会が参加し相模原エリアの「食とエネルギーのテーマパーク」として(株)さがみこファームに隣接する耕作放棄地を活用した新たなソーラーシェアリングを計画しています。

生活に必要な電気を発電する再生可能エネルギー発電所の建設に向けて組合員寄付を募集し、新たに設立する、たまエンパワー生活クラブ前戸発電(株)に寄付します。

この発電所で発電した電気は「生活クラブでんき」として東京電力管内で生活クラブでんきを契約している組合員宅に供給します。

申込9月30日(月)～

〆切11月1日(金)まで

※配達曜日により異なります

寄付金：一口:1,000円

647560の6桁番号を注文用紙に
記入またはeくらぶも申込みできます



★寄付金は11月26日(火)に共同購入代金と一緒に引落します。税制上の優遇措置の適用外です。

◎五口以上の寄付者は、後日発電所竣工式イベントのご案内をいたします。

生活クラブとたまエンパワー(株)/さがみこファームが連携して取り組みます。



2024年3月30日(土)

SO・LA・MI♪1号機と

ワイン用ブドウ植樹参加者の写真



ソーラーシェアリングは太陽光発電と農業を一体化したシステムで、発電を「たまエンパワー(株)」が担い、農業を「(株)さがみこファーム」が担っています。現在相模原市緑区前戸地区で36種類1,100本のブルーベリーを育成し、2022年6月に体験型会員制農園「さがみこベリーガーデン」をオープンしました。

生活クラブは両社と提携し組合員への再エネでんきの供給源としてソーラーシェアリング発電所建設の共同事業に取り組んでいます。（左は今年春竣工した共同発電所第1号です。）

さがみこファームHP
はこちら



ミツバチの巣箱



問い合わせ先：生活クラブ神奈川 政策調整部 (045-474-0985)

「食とエネルギーのテーマパーク」構想

春～秋まで
収穫体験
が楽しめる
果樹園に

自然エネ
ルギーを肌で
体感できる
場所に

みんなでつ
くるコミュニ
ティ農園に



地域共生・
自然共生
型農園に

ソーラーシ
アリング型
農業の教
育拠点に

【設備容量】

300kW

※発電した電気は生活
クラブでんきの加入者に
お届け

◎太陽光、小水力、風力、バイオマスなどを電源にする「生活クラブでんき」は、脱炭素、脱原発をめざし、エネルギーの原料をすべてを国内で自給することをめざしています。「生活クラブでんき」を使うことで、再生可能エネルギーの産地である全国の発電所の地域活性化に貢献できます。

作り方や調達電源種別が明らかで、持続可能な電気を使用し、地球過熱化を抑止して、原発のない未来を子どもたちに手渡しましょう。

・たまエンパワー生活クラブ前戸発電(株)は、この発電事業の企画・開発・設計と発電所の建設、運営管理などを行うため、たまエンパワー(株)・生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉・連合会が出資して設立した会社です。

・たまエンパワー(株)は、「再生可能エネルギー100%地域実現」を企業理念として市民電力との連携、地域主導の太陽光発電開発、自家消費型太陽光発電に取り組む企業で2019年に(株)さがみこファームを設立して農業参入している会社です。



生活クラブでんき

★WEB契約申込
はこちらから

★資料請求は たまエンパワーHP
はこちらから
こちらから

今だけ！生活クラブでんきを新規契約をすると、
生活クラブでんきグッズをプレゼント。

